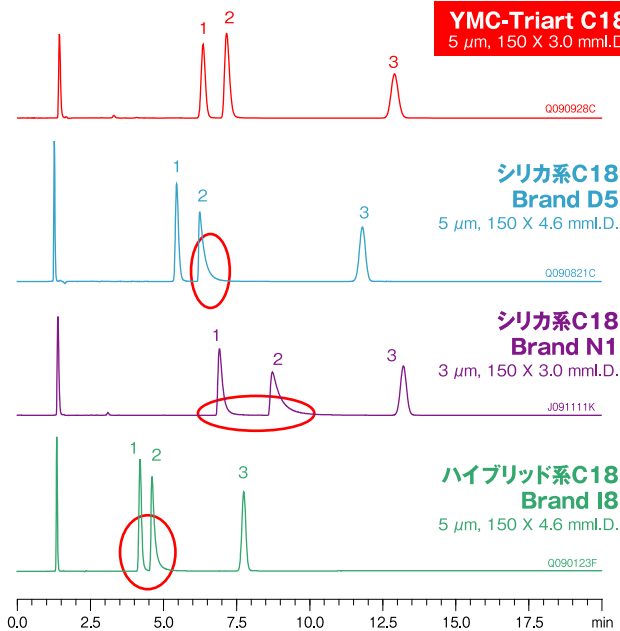
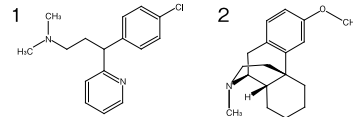


YMC-Triart C18 : 優れたピーク形状 ~ 吸着・テイリングがなく定量性が向上 ~ S100204B

塩基性化合物の分離

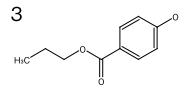


感冒薬成分



Chlorpheniramine

Dextromethorphan

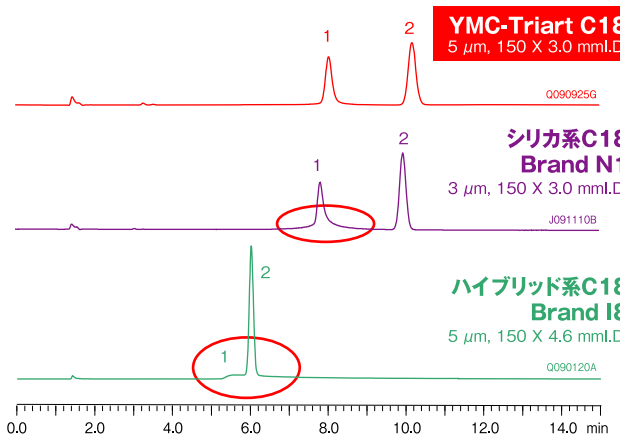


Propyl *p*-hydroxybenzoate

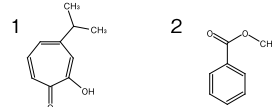
Column : 150 X 3.0 mmI.D. or 150 X 4.6 mmI.D.
Eluent : 20 mM KH₂PO₄-K₂HPO₄ (pH 6.9)/acetonitrile (65/35)
Flow rate : 0.425 mL/min for 3.0 mmI.D.
1.0 mL/min for 4.6 mmI.D.
Temperature : 40°C
Detection : UV at 235 nm

従来の市販カラムでは、アセトニトリル系の溶離液で塩基性化合物がテイリングする場合があります。このような難しい条件でも新開発の技術で均一かつ緻密な表面修飾を行ったTriart C18ではテイリングのない良好なピーク形状が得られます。

配位性化合物の分離



ヒノキチオール



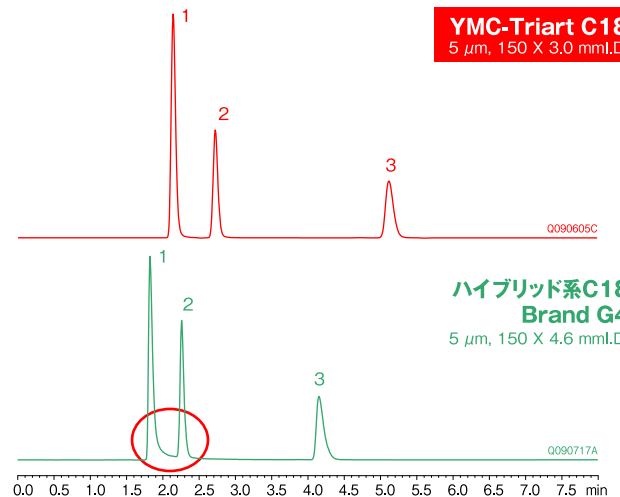
Hinokitiol

Methyl benzoate

Column : 150 X 3.0 mmI.D. or 150 X 4.6 mmI.D.
Eluent : acetonitrile/0.1% H₃PO₄ (40/60)
Flow rate : 0.425 mL/min for 3.0 mmI.D.
1.0 mL/min for 4.6 mmI.D.
Temperature : 40°C
Detection : UV at 254 nm

Triart C18では、従来よりも金属不純物が少ない新開発の有機シリカハイブリッド基材を採用しています。このため金属不純物と配位しやすい化合物もシャープに溶出します。従来品と比較して、試料に含まれる未知成分の見落としの可能性が低減されます。

酸性化合物の分離



有機酸

1. Formic acid
2. Acetic acid
3. Propionic acid

Column : 150 X 3.0 mmI.D. or 150 X 4.6 mmI.D.
Eluent : acetonitrile/0.1% H₃PO₄ (5/95)
Flow rate : 0.425 mL/min for 3.0 mmI.D.
1.0 mL/min for 4.6 mmI.D.
Temperature : 37°C
Detection : UV at 210 nm

酸性化合物は充填剤の製造工程で生じる副生成物などの影響でテイリングする場合があります。Triart C18では副生成物を極限まで低減しているためテイリングのない良好なピーク形状が得られます。